



クルーズ船内のノロウイルスについて

ノロウイルス

ノロウイルスとは、胃腸を侵すウイルス群 (以前はノーウォーク様ウイルスと呼ばれていたもの) の総称です。ノロウイルスは人間の胃や大腸に炎症を起こし、胃腸炎となります。胃腸炎はカリシウイルス感染、または必ずしも食物と関係があるわけではありませんが、食中毒とも呼ばれています。

また、インフルエンザ (インフルエンザウイルスによる呼吸器疾患) とは無関係ですが、「ストマックフルー(おなかに来るインフルエンザ)」とも呼ばれることもあります。

ノロウイルスによる症状

- 一般的な症状：嘔吐、下痢、胃痛
- 比較的まれな症状：微熱、寒気、頭痛、筋肉痛、吐き気、疲労感

しばしば急に発症し、感染すると非常に気分が悪くなることがあります。症状は通常、1～2日間続きます。嘔吐は、大人よりも子供に多く見られます。

ノロウイルスの住み家

ノロウイルスは感染者の便や嘔吐物の中、患者が触れた物の表面などに存在します。食中毒の集団発生は、老人ホームやレストラン、仕出し料理のパーティ、クルーズ船など、狭い区域に多くの人が集まる場所でよく起こります。

クルーズ船とノロウイルス感染との関連性——その理由

- クルーズ船での病気発生は公衆衛生当局が追跡調査しますので、クルーズ船での集団発生は地上の場合よりも迅速に発見・報告されます。
- 居室が密集しているため、集団接触の機会が増えます。
- 新たな乗客が入るたびに、他の乗客やクルーのいる船内にウイルスを持ち込む可能性があります。

ノロウイルスの感染経路

人間がこのウイルスに感染する経路には、次のようなものがあります：

- ノロウイルスに汚染した食物や液体の飲食
- ノロウイルスに汚染した表面や物に触れた後、その手で自分の口、鼻、目などに触れる
- (ノロウイルスに感染した) 人間から人間への伝染
 - 誰かが嘔吐しているときに近くにいる
 - 食物を分け合ったり、同じ食器を使って食べたりする
 - 病人の世話
 - 握手
- トイレやおむつ替えの後、あるいは食事や調理の前に手を洗わない

ノロウイルス感染症は通常、あまり重篤にはならない

ノロウイルスは非常に感染力が強いウイルスですが、その感染症は通常、あまり重篤にはなりません。患者は非常に気分が悪くなり、頻繁な嘔吐や下痢を引き起こすため、失った水分を補給しないと脱水症状を起こします。多くの場合 1～2 日で回復し、長期的な悪影響は残りません。

ノロウイルスに感染したら

症状について医療スタッフの指示を受けてください。水分を十分に摂取してください。手洗いを励行してください。

ノロウイルスの感染・汚染を防ぐには

- 手洗いを励行してください。トイレやおむつ替えの後、あるいは食事や調理の前に手を洗ってください。家庭内に病人がいる場合は、もっと頻繁に手を洗ってください。手洗いの方法については下記のリンクをクリックしてください：
<http://www.cdc.gov/ncidod/op/handwashing.htm>
- 集団発生時には握手を避けてください。
- 手洗いの他に、手用のアルコール性除菌液をご利用ください。

詳しくは <http://www.cdc.gov/nceh/vsp/default.htm> をご覧になるか、Eメール vsp@cdc.gov または電話で CDC 一般対応ホットライン (888) 246-2675 (英語)、(888) 246-2857 (スペイン語)、(866) 874-2646 (TTY) までお問い合わせください。

2004 年 1 月 29 日

2 / 2